(別紙) 令和5年度 特別の教育課程(立川市民科)の実施状況等について

1. 学校名

立川市立 立川第四中 学校

2. 令和5年度 学校における自己評価 (箇条書きでご記入ください。)

立川市民科の取組の効果	・自分たちが住んでいる地域について、興味・関心が高まり、話題に				
	したり、情報交換したりする機会が増えた。				
	・自分たちで設定した課題に対して、主体的に解決しようとする態				
	度を育成することができた。				
	・地元企業との連携により、地域の一員であるという自覚が高まり、				
	共に社会へ貢献しようとする意欲が高まった。				
立川市民科の取組の課題	・探究的な活動を行う上での、情報収集、分析、表現等の手法を生徒				
	一人ひとりに定着させる。				
	・地元企業と継続的な協力体制を構築していく。				

3. 令和5年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象:児童·生徒

項目:②立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・

表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
33.1%	46.4%	12.3%	8.1%	0%

②対象:保護者

項目:⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
37.3%	46.1%	2.7%	0.5%	13.5%

4. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

自己評価結果、学校関係者評価結果の公表 URL

https://www.tachikawa-edu.jp/jh04/